

別記様式

随 意 契 約 結 果 書

件 名 及 び 数 量	北部国道管内道路行政マネジメント基礎資料作成業務
契約担当官等の氏名 並びに所属する部局 の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官沖縄総合事務局 北部国道事務所長 高 良 保 英 (名護市大北4丁目28番34号)
契 約 締 結 日	平成18年 4月11日
契約の相手方の氏名 及び住所	(株)長大 沖縄事務所 沖縄県那覇市松尾1丁目19番27号
契 約 金 額 (消費税及び地方 消費税含む)	28,350,000円
予 定 価 格 (消費税及び地方 消費税含む)	29,368,500円
随意契約によることと した理由	別紙のとおり
備 考	

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。

随 意 契 約 理 由 書

１．業 務 名 北部国道管内道路行政マネジメント基礎資料作成業務

２．履 行 場 所 北部国道事務所

３．契約の相手方 名 称 (株)長大 沖縄事務所
住 所 沖縄県那覇市松尾１丁目１９番２７号

４．随意契約適用法令 会計法第２９条の３第４項及び予決令第１０２条の４第３号

５．当該業務の目的・内容及び随意契約の理由

(１) 目的・内容

本業務は、北部地域の将来の方向性を検討するために、別途業務である「北部圏域における道路行政マネジメント検討調査業務」で検討するアウトカム指標等の基礎データを収集および分析するとともに、北部地域で特に問題となっている夏期休日交通による渋滞発生および、観光客（レンタカー利用者）の交通挙動等を分析するものである。

よって、下記に示すテーマから技術提案書の提出を求めたものである。

１．渋滞損失時間の増減区間における分析手法の提案

２．渋滞損失時間の増減区間における現道分析手法の提案

(２) 理 由

建設コンサルタント選定委員会及びプロポーザル方式に基づく建設コンサルタント等の特定手続きに基づき調査審議の結果、(株)長大 沖縄事務所が本調査を遂行できる唯一の者であることから、会計法第２９条の３第４項及び予決令第１０２条の４第３号に基づき随意契約を行い業務の円滑な遂行を図るものである。

